

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	FRP 合成構造設計法小委員会		主 査 名：松本幸大 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：堺 純一
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2018 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>長寿命・軽量・高強度な新構造材FRP材料を用いた建築合成構造を設計する際に必要な、設計法について検討し、構造設計者等がFRP材料を用いた構造要素の設計が可能となるような刊行物を執筆・出版することを目的としている。</p> <p>初年度：前小委員会（FRP合成構造の建築への適用性検討小委員会）の調査で明らかになった適用性に関する長所・短所について整理するとともに、建築構造への適用を視野にいれた標準化の方針・設計法を纏めることを通して刊行物の執筆を進める。</p> <p>2 年度：書籍の刊行を行い、セミナー・講習会などを開催する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	主査：松本幸大（豊橋技術科学大学） 幹事：米丸啓介（清水建設） 委員：金久保利之（筑波大学）、馬場望（大阪工業大学）、宮内靖昌（大阪工業大学）、福元敏之（鹿島建設）、金田勝徳（構造計画プラス・ワン/日本大学）、萩尾浩也（大林組）、小宮巖（福井ファイバーテック）、西田賢二（AGCマテックス）、有山伸之（大成建設）、松井孝洋（東レ）、立石寧俊（清水建設）、持田泰秀（立命館大学）、高橋治（東京理科大学）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2016 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s34/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 刊行物『(仮称)FRP合成構造設計指針(案)』の作成を進めた。 2. 最新のFRPの成形技術・耐熱技術に関する調査や、土木建築分野におけるFRP材を用いた構造物の調査を行った。
委員会活動の問題点・課題	1. 『(仮称)FRP合成構造設計指針(案)』の構成案およびPD資料(2014年度大会)に基づき、原稿推敲を進める。 2. 部材耐力・材料試験等のデータについては他学会における研究データが必要であり、それらとの連携・調整を進める。